

(7月10日 ~ 7月16日)

大田市場業務課03(3790)6525～6

入荷量は全市場、相場は太田市場調べ

概況 (開市日5日・前週5日・前年5日)

今週の1日の平均入荷量は4,366トン。前週比では「なす」「レイシにがうり」「きゅうり」等が増加。「はくさい」「ほうれんそう」「にんじん」等が減少。全体では7%の減少となった。前年同期比では「いんげん」「ブロッコリー」「にんじん」等が増加。「レイシにがうり」「オクラ」「じゃがいも」等が減少。全体では11%の減少となった。市況は前週比で強保合、前年同期比で強保合となった。

品目別にみると、

「だいこん」の1日平均入荷量は、前週比9%の減少となった。北海道産の価格は弱保合となった。
「にんじん」の1日平均入荷量は、前週比19%の減少となった。青森県産の価格は保合となった。
「キャベツ」の1日平均入荷量は、前週比10%の減少となった。群馬県産の価格は保合となった。
「レタス」の1日平均入荷量は、前週比18%の減少となった。長野県産の価格は強保合となった。
「はくさい」の1日平均入荷量は、前週比24%の減少となった。長野県産の価格は強保合となった。
「ほうれんそう」の1日平均入荷量は、前週比23%の減少となった。群馬県産の価格は強保合となった。
「ねぎ」の1日平均入荷量は、前週比13%の減少となった。茨城県産の価格は弱保合となった。
「ブロッコリー」の1日平均入荷量は、前週比3%の増加となった。北海道産の価格は弱保合となった。
「きゅうり」の1日平均入荷量は、前週比15%の増加となった。福島県産の価格は強保合となった。
「なす」の1日平均入荷量は、前週比19%の増加となった。群馬県産の価格は強含みとなった。
「トマト」の1日平均入荷量は、前週比11%の減少となった。北海道産の価格は強保合となった。
「ピーマン」の1日平均入荷量は、前週比14%の減少となった。茨城県産の価格は保合となった。
「じゃがいも」の1日平均入荷量は、前週比1%の増加となった。茨城県産の価格は強保合となった。
「たまねぎ」の1日平均入荷量は、前週比3%の増加となった。兵庫県産の価格は強保合となった。